

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年12月12日

計画の名称	会津若松市下水浄化工場施設増設事業												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和08年度 (3年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	会津若松市												
計画の目標	下水道リノベーションの取組を進めることにより、下水道事業の経営改善及び地球温暖化防止を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	127	A	127	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R6当初)	中間目標値	最終目標値 (R8末)
1	会津若松市下水浄化工場の消化ガス発電設備の能力を75kW(R6当初)から100kW(R8末)に増加(発電能力増加25kW/台)。 会津若松市下水浄化工場における消化ガス発電施設能力の整備率 消化ガス発電施設能力整備率(%) = 現有消化ガス発電施設能力(現稼働台数) / 会津若松市公共下水道事業計画 消化ガス発電施設能力(全体計画稼働台数)	75%	%	100%
2	会津若松市下水浄化工場の使用電力量の削減量657,000kWh/年(R6当初)から876,000kWh/年(R8末)に増加(削減量増加219,000kWh/年)。 会津若松市下水浄化工場における使用電力量の削減量 使用電力量削減量(kWh/年) = 発電機能力(25kW/台) × 24H × 365日 × 稼働台数	657000kWh/年	kWh/年	876000kWh/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	会津若松市	直接	会津若松市	終末処理場	-	会津若松市下水浄化工場 施設増設事業	消化ガス発電施設増設	会津若松市						127	-	
											小計						127		
											合計						127		



(参考様式) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	会津若松市下水浄化工場施設増設事業		
計画の期間	令和6年度 ~ 令和8年度 (3年間)	交付対象	会津若松市

